

資料提供
広報取材依頼

情報提供日	平成 28 年 7 月 28 日
問い合わせ先	大田市中央図書館 中村佐恵子
	Tel 0854 (84) 9200

どくしょノート『えほん だいすき よんで よんで』発行について

1、行事名	どくしょノート『えほん だいすき よんで よんで』発行
2、目的	『大田市教育ビジョン』の重点目標「子育て（乳幼児期）のとらえなおし」と関連し、学齢前の子どもを対象とした標記ノートを作成・配布・活用することにより乳幼児とその家族等の読書活動を推進する。
3、開催（実施）期間	平成 28 年 7 月～
4、開催（実施）時間	
5、開催（実施）場所	
6、主催	大田市教育委員会・大田市健康福祉部
7、後援	
8、参加・入場者数	大田市内全乳幼児（今後の出生者も含む）
9、行事の内容	（全体の概要、特徴的なものなど）
対象者への効果 ○学齢前の子ども 学ぶ力の基礎の育成（言葉・知識・心・情緒・想像力等）・小学校へのなめらかな接続 等 ○保護者・家族 子どもとの心の交流・読書時間の共有・学齢前からの読書の重要性の認識 等 ○保育所（園）・幼稚園職員 園児の心の安定や学ぶ力の習得・園児や家族への話題提供 等	
「どくしょノート」の主な特長 ○「読んだら色を塗る（シールを貼る）」「お気に入りの本を読んで絵を描く」「保護者・家族等が共に記入する」「カラーページや“らとちゃん”のイラスト」等の工夫 ○「読書の重要性」や「読み聞かせのコツ」を掲載 ○おすすめ本のリストの掲載……選本の参考のため『しまね子育て絵本』（県立図書館）を活用 読了のチェックボックスを付加 ○小学校以降の読書活動への接続を意識	
10、特記事項	・記録の強制ではなく、 <u>読書を共に楽しむこと</u> を一義としている。 ・2000 冊を印刷 ・「しまね読みメンてちょう」は大田市でも図書館等で配布されているが、市の取組として発行。 ・全国的には散見できるが、県内では初めての取組と思われる。（県内の動向については県立図書館・子ども読書支援係 坪内さんへ問い合わせしてほしい。本ノートは送付済み。）
11、その他	・7月中旬に保育所（園）・幼稚園を通じて約 1300 冊を配布済み。 ・今後 4 カ月健診等を通して順次配布するとともに、乳児名での「図書貸し出しカード」作成を呼びかけ、読書活動の推進を行っている。 ・ノートは公立図書館・子育て支援センター等でも希望者に配布中。

どくしょノート『えほん だいすき よんで よんで』

